

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151  
担当者の所属・氏名 感染症科 松尾 貴公

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 感染症科 松尾 貴公

# 多剤耐性菌（拡張型βラクタマーゼ産生腸内細菌） に関する研究

## 1.研究の対象

2004年9月～2017年8月に当院で血液培養検査を受けられた方

## 2.研究の目的・方法

血液培養で多剤耐性菌が検出された場合、適切な広域抗菌薬の選択が必要となります。特に拡張型βラクタマーゼ産生菌は頻度が高く、年々その検出率は増加しています。入院期間の延長だけでなく致死率も高いと報告されており、その対応は急務と言えます。そこで今回、上記産生しやすい菌である *E.coli*, *Klebsiella*, *Proteus* が陽性となった患者さんを対象として、疾患の種類を含めた臨床的な特徴を推定することにより早期かつ適切な抗菌薬選択が可能となるような取り組みです。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 最終菌名、入院疾患、既往歴、血液検査所見、カルテ番号 等